福島市　全市放射線量測定マップ　平成 24 年 3 月～平成 27 年 3 月

全市放射線量測定マップ（平成24年3月8日～23日実施）

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1/50,000 地形図を複製したものです。（承認番号 平 23 東複、第 118 号）」

福島市では、昨年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所事故から一年が経過した本市の環境放射能の状況を市民の皆さんにお知らせするため、「全市放射線量測定マップ」を作成しました。

昨年 6 月には、市民の皆さんの身近な地点の放射線量値を急いでお知らせするため、プロット（点描写）方式で表示しましたが、今回は、時間の経過とともに変化が見られる現在の市全域の放射線量の状況をお知らせするとともに、市民の皆さんが生活している地域全体の状況を見るため、全体に網をかける方式（メッシュ）を採用して 783 区画に、区割りして面的に表しました。

●測定結果

測定した区画のうち、市ふるさと除染計画における空間線量低減の目標値（注 1）である毎時 1.0 マイクロシーベルト（μSv/h）未満の区域は、563 区画で全体の 71.9％を占めておりますが、市ふるさと除染計画では、1.0 μSv/h 以下の地域においては、今後 2 年間で、空間放射線量を 60％低減させることを目指しています。

また、同計画における重点除染地域（注 2）の目安である 2.0 μSv/h 以上は、大波地区と渡利地区で 2 区画が確認されておりますが、現在、市ではその区画の一部も含めて除染を開始しています。一方、年間積算放射線量の限度（注 3）とされる 1 ミリシーベルト（mSv）に到達する時間当たりの空間放射線量の基準となっている 0.23 μSv/h 未満は、市街地から離れた西部、北部に 29 区画確認されています。

さらに、今回の調査では、昨年 6 月に実施した測定地点（1,118 地点）も含む 2,916 地点で行いました。昨年調査で 2.0 μSv/h を超えた地点は全体の 16.2％（181 地点）でしたが、9 ヶ月経過した今回は、全体の 0.4％（13 地点）となっています。また、昨年 6 月の調査結果と今回調査した地区の平均の測定値を比較したものが下表ですが、合計平均値 1.33 μSv/h が今回の調査では 0.77μSv/h となっており、約 42.1％の低下が見られました。

これは、放射性物質の物理的減衰や雨風などの自然現象要因による減衰（ウェザリング効果）、除染の実施などにより放射線量の低下があったものと見られます。

なお、今回の調査の詳細なデータに関しては、5 月末までに市ホームページに掲載して参りますので、そちらもご覧ください。

各地区の空間放射線量の推移　（単位：μSv/h）

地　区	H23年6月	今回調査	増　減
中　央	1.59	0.79	△ 50.3
渡　利	2.23	1.24	△ 44.4
杉　妻	1.17	0.50	△ 57.3
蓬　莱	1.55	0.68	△ 56.1
清　水	1.80	0.83	△ 53.9
東　部	1.60	1.08	△ 32.5
大　波	2.24	1.50	△ 33.0
北　信	1.43	0.74	△ 48.3
吉井田	1.19	0.62	△ 47.9
西	0.63	0.38	△ 39.7
土湯温泉町	0.26	0.15	△ 42.3
信　陵	1.63	0.87	△ 46.6
立子山	1.76	1.10	△ 37.5
飯　坂	1.05	0.77	△ 26.7
茂　庭	0.33	0.20	△ 39.4
松　川	1.16	0.93	△ 19.8
信　夫	0.91	0.57	△ 37.4
吾　妻	1.15	0.65	△ 43.5
飯　野	1.58	1.07	△ 32.3
合　計	1.33	0.77	△ 42.1

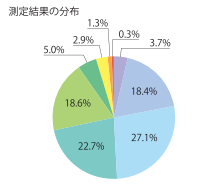
注 1　ふるさと除染計画の目標値
市では、ふるさと除染計画（平成 23 年 9 月 27 日策定）を定め、今後 2 年間で市民の日常生活環境における空間放射線量を市内全域で 1.0 μSv/h 以下にすることを目指しています。

注 2　同計画における重点除染区域
昨年実施した全住一斉放射線量測定で 2.0 μSv/h 以上あった調査地点が地区内で概ね 10％以上ある地域については、市が重点的に除染を行います。

注 3　年間積算放射線量の限度
国際放射線防護委員会の基準で、一般公衆の線量限度である年間積算放射線量 1mSv に到達するとされる時間当たりの放射線量です。

●測定内容
- 測定期日：平成 24 年 3 月 8 日（木）～ 23 日（金）
- 測定機器：空間線量計［NaIシンチレーションサーベイメータ（TCS-172B）］
- 測定方法：①居住地は 500m四方 731 区画、山間地は 1,000m四方 52 区画、合計 783 区画（2,916 地点）
  ※居住地・耕作地の区画特性、地面特性を考慮し特定を統一して測定
  ②測定の高さは 1m
  ※成人の生活空間の高さを考慮して測定
  ③区画内の 3 地点を選定しそれぞれ 5 回計測して平均値を毎時 0.25 マイクロシーベルト（μSv/h）ごとに区分

測定結果の分布



0.23μSv/h 未満	29 件	
0.23 以上 0.5μSv/h 未満	144 件	
0.5 以上 0.75μSv/h 未満	212 件	
0.75 以上 1.0μSv/h 未満	178 件	
1.0 以上 1.25μSv/h 未満	146 件	
1.25 以上 1.5μSv/h 未満	39 件	
1.5 以上 1.75μSv/h 未満	23 件	
1.75 以上 2.0μSv/h 未満	10 件	
2.0 以上 2.25μSv/h 未満	2 件	

全市放射線量測定マップ（平成25年3月1日～15日実施）

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1/50,000 地形図を複製したものです。（承認番号 平 23 東複、第 118 号）」

◎全市放射線量測定マップ作成にあたって

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故から 2 年（セシウム 134 の物理学的半減期）が経過した本市の環境放射線量の状況を市民の皆さんにお知らせするため、全市放射線量測定マップを作成しました。

作成にあたっては、地域全体の状況を把握するため、916 区画（昨年は 783 区画）で、より詳細に表しました。

各地区の平均環境放射線量の推移表　（単位：μSv/h）

地　区	H23年6月	H24年3月	今回調査	前々回（H23年6月）との増減	前回（H24年3月）との増減
中　央	1.59	0.79	0.51	△ 67.9%	△ 35.4%
渡　利	2.23	1.24	0.86	△ 61.4%	△ 30.6%
杉　妻	1.17	0.50	0.34	△ 70.9%	△ 32.0%
蓬　莱	1.55	0.68	0.52	△ 66.5%	△ 23.5%
清　水	1.80	0.83	0.51	△ 71.7%	△ 38.6%
東　部	1.60	1.08	0.77	△ 51.9%	△ 28.7%
大　波	2.24	1.50	0.97	△ 56.7%	△ 35.3%
北　信	1.43	0.74	0.53	△ 62.9%	△ 28.4%
吉井田	1.19	0.62	0.40	△ 66.4%	△ 35.5%
西	0.63	0.38	0.29	△ 54.0%	△ 23.7%
土湯温泉町	0.26	0.15	0.14	△ 46.2%	△ 6.7%
信　陵	1.63	0.87	0.59	△ 63.8%	△ 32.2%
立子山	1.76	1.10	0.81	△ 54.0%	△ 26.4%
飯　坂	1.05	0.77	0.56	△ 46.7%	△ 27.3%
茂　庭	0.33	0.20	0.16	△ 51.5%	△ 20.0%
松　川	1.16	0.93	0.69	△ 40.5%	△ 25.8%
信　夫	0.91	0.57	0.40	△ 56.0%	△ 29.8%
吾　妻	1.15	0.65	0.41	△ 64.3%	△ 36.9%
飯　野	1.58	1.07	0.75	△ 52.5%	△ 29.9%
合　計	1.33	0.77	0.56	△ 57.9%	△ 27.3%

◎環境放射線量低減目標と現況

《毎時 1 マイクロシーベルト以下とする目標と現況》

測定した区画のうち、福島市ふるさと除染実施計画（第 2 版）の目標値である毎時 1 .0 マイクロシーベルト未満の区域は、昨年 3 月時点では全体の 71 .9％を占めておりましたが、本年 3 月時点では 95 .0％となっております。

《年間積算線量の 1 ミリシーベルト以下とする目標と現況》

年間積算放射線量の限度（注 1）とされる 1 ミリシーベルトに達する時間当たりの環境放射線量の目標値は毎時 0 .2 3 マイクロシーベルト未満です。この目標値の区画は、茂庭、土湯温泉町地区等で観測されています。

注 1　年間積算放射線量の限度
放射性物質汚染対処特別措置法に基づく基本方針による目標値のことです。

◎環境放射線量の低減状況

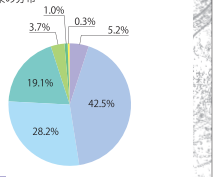
平成 24 年 3 月時点では平成 23 年 6 月測定と比較して、全平均で 42 .1％の低減となっておりましたが、本年 3 月時点では、 57 .9％の低減となっております。

これら環境放射線量の低減要因は、放射性物質の物理学的減衰や雨風などの自然現象（ウェザリング効果）、除染の実施によるものですが、平成 24 年 3 月時点で観測された毎時 1 .7 5 マイクロシーベルトを超える区画は無くなり、生活環境空間の改善が進んでいるものと考えられます。

なお、今回の測定データは各支所でも閲覧できます。また、本年 6 月からは、市のホームページにも掲載いたします。

◎測定内容
- 測定期日：平成 25 年 3 月 1 日（金）～ 15 日（金）
- 測定機器：空間線量計［NaIシンチレーションサーベイメータ（TCS-172B）］
- 測定方法：①居住地は 500m四方 905 区画、山間地は 1,000m四方 11 区画、合計 916 区画（3,280 地点）
  ※居住地・耕作地等の地面特性を考慮し区画内を測定
  ②測定の高さは 1m
  ※成人の生活空間の高さを考慮して測定
  ③区画内の 3 地点を選定しそれぞれ 5 回計測
- 測定の採用値：1 地点当たり 5 回計測し平均値を採用

測定結果の分布



0.23μSv/h 未満	48 件	
0.23 以上 0.5μSv/h 未満	389 件	
0.5 以上 0.75μSv/h 未満	258 件	
0.75 以上 1.0μSv/h 未満	175 件	
1.0 以上 1.25μSv/h 未満	34 件	
1.25 以上 1.5μSv/h 未満	9 件	
1.5 以上 1.75μSv/h 未満	3 件	

全市放射線量測定マップ（平成26年3月3日～20日実施）

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1/50,000 地形図を複製したものです。（承認番号 平 23 東複、第 118 号）」

1　全市放射線量測定マップ作成にあたって

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故から 3 年が経過した本市の環境放射線量の状況を市民の皆さんにお知らせするため、「全市放射線量測定マップ」を作成しました。

また、全市放射線量測定マップの作成を開始した平成 23 年 6 月以降の各地区における平均環境放射線量の推移は下表のとおりです。

各地区の平均環境放射線量の推移表　（単位：μSv/h：%）

地　区	H23年6月	H25年3月	H26年3月	H23年6月との増減率	H25年3月との増減率
中　央	1.59	0.51	0.32	△ 79.9%	△ 37.3%
渡　利	2.23	0.86	0.52	△ 76.7%	△ 39.5%
杉　妻	1.17	0.34	0.22	△ 81.2%	△ 35.3%
蓬　莱	1.55	0.52	0.30	△ 80.6%	△ 42.3%
清　水	1.80	0.51	0.36	△ 80.0%	△ 29.4%
東　部	1.60	0.77	0.48	△ 70.0%	△ 37.7%
大　波	2.24	0.97	0.65	△ 71.0%	△ 33.0%
北　信	1.43	0.53	0.36	△ 74.8%	△ 32.1%
吉井田	1.19	0.40	0.28	△ 76.5%	△ 30.0%
西	0.63	0.29	0.21	△ 66.7%	△ 27.6%
土湯温泉町	0.26	0.14	0.08	△ 69.2%	△ 42.9%
信　陵	1.63	0.59	0.43	△ 73.6%	△ 27.1%
立子山	1.76	0.81	0.51	△ 71.0%	△ 37.0%
飯　坂	1.05	0.56	0.40	△ 61.9%	△ 28.6%
茂　庭	0.33	0.16	0.11	△ 66.7%	△ 31.3%
松　川	1.16	0.69	0.42	△ 63.8%	△ 39.1%
信　夫	0.91	0.40	0.28	△ 69.2%	△ 30.0%
吾　妻	1.15	0.41	0.31	△ 73.0%	△ 24.4%
飯　野	1.58	0.75	0.49	△ 69.0%	△ 34.7%
全体平均	1.33	0.56	0.37	△ 72.2%	△ 33.9%

2　環境放射線量の現況

長期的な目標とする追加被ばく線量が年間 1 ミリシーベルト以下（注 1）となる時間当たりの環境放射線量は、毎時 0 . 2 3 マイクロシーベルトです。この値以下の地区は杉妻・西・土湯・茂庭地区等で観測されています。

（注 1）放射性物質汚染対処特別措置法に基づく基本方針による目標値。

3　環境放射線量の低減状況

平成 25 年 3 月時点では平成 23 年 6 月測定値と比較して、 57 . 9 %の低減となっておりましたが、本年（平成 26 年）3 月時点では、 72 . 2 %の低減となっております。

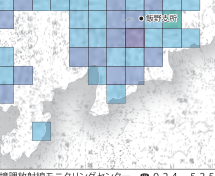
これらの低減要因は、放射性物質の物理学的減衰（放射線を出すことによる放射性物質の減少）やウエザリング効果（雨風などの自然現象による放射性物質の移動）、除染の実施によるものです。

4　測定データの閲覧

今回の測定データは各支所でも閲覧できます。また、本年（平成 26 年）6 月からは、市のホームページにも掲載いたします。

5　測定内容
(1) 測定期日：平成 26 年 3 月 3 日（月）～ 20 日（木）
(2) 測定機器：空間線量計［NaIシンチレーションサーベイメータ（TCS-172B）］
(3) 測定方法：①居住地：500m四方 909 区画
山間地：1,000m四方 11 区画
合計 920 区画（3,292 地点）
※居住地・耕作地等の地面特性を考慮し区画内を測定
②測定の高さ：1m
③区画内の測定値：区画内の 3 地点を選定しそれぞれ 5 回計測
(4) 測定の採用値：1 地点あたり 5 回計測した平均値

6　測定結果の分布

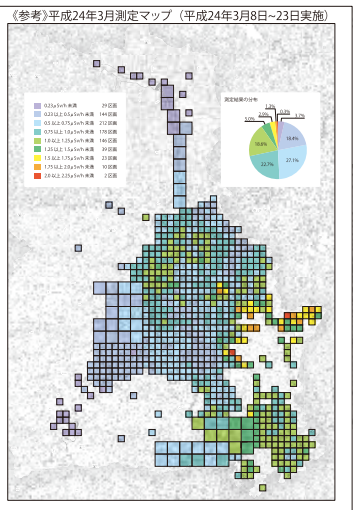


0.23μSv/h 未満	182 区画	19.8%	
0.23 以上 0.5μSv/h 未満	528 区画	57.4%	
0.5 以上 0.75μSv/h 未満	193 区画	21.0%	
0.75 以上 1.0μSv/h 未満	17区画	1.8%	

全市放射線量測定マップ（平成27年2月23日～3月9日実施）

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1/50,000 地形図を複製したものです。（承認番号 平 23 東複、第 118 号）」

《参考》平成24年3月測定マップ（平成24年3月8日~23日実施）



1　全市放射線量測定マップ作成にあたって

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故から 4 年が経過した本市の環境放射線量の状況を市民の皆さんにお知らせするため、「全市放射線量測定マップ」を作成しました。

なお、全市放射線量測定マップの各地区における平均環境放射線量の推移は下表のとおりです。

○各地区の平均環境放射線量の推移表　（単位：μSv/h）

地　区	H23年6月	H24年3月（※上の測定マップの測定値）	H26年3月	H27年3月	H23年6月との増減率	H26年3月との増減率
中　央	1.59	0.79	0.32	0.25	△ 84.3%	△ 21.9%
渡　利	2.23	1.24	0.52	0.46	△ 79.4%	△ 11.5%
杉　妻	1.17	0.50	0.22	0.18	△ 84.6%	△ 18.2%
蓬　莱	1.55	0.68	0.30	0.28	△ 81.9%	△ 6.7%
清　水	1.80	0.83	0.36	0.27	△ 85.0%	△ 25.0%
東　部	1.60	1.08	0.48	0.38	△ 76.3%	△ 20.8%
大　波	2.24	1.50	0.65	0.56	△ 75.0%	△ 13.8%
北　信	1.43	0.74	0.36	0.29	△ 79.7%	△ 19.4%
吉井田	1.19	0.62	0.28	0.26	△ 78.2%	△ 7.1%
西	0.63	0.38	0.21	0.18	△ 71.4%	△ 14.3%
土湯温泉町	0.26	0.15	0.08	0.08	△ 69.2%	0.0%
信　陵	1.63	0.87	0.43	0.33	△ 79.8%	△ 23.3%
立子山	1.76	1.10	0.51	0.45	△ 74.4%	△ 11.8%
飯　坂	1.05	0.77	0.40	0.34	△ 67.6%	△ 15.0%
茂　庭	0.33	0.20	0.11	0.11	△ 66.7%	0.0%
松　川	1.16	0.93	0.42	0.35	△ 69.8%	△ 16.7%
信　夫	0.91	0.57	0.28	0.25	△ 72.5%	△ 10.7%
吾　妻	1.15	0.65	0.31	0.26	△ 77.4%	△ 16.1%
飯　野	1.58	1.07	0.49	0.40	△ 74.7%	△ 18.4%
全体平均	1.33	0.77	0.37	0.31	△ 76.7%	△ 16.2%

2　環境放射線量の低減状況

平成 27 年 3 月時点では、平成 23 年 6 月時点の測定値と比較して、 76 . 7%の低減となっております。

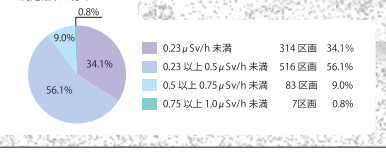
これらの低減要因は、除染の実施や放射性物質の物理学的減衰（放射線を出すことによる放射性物質の減少）、ウェザリング効果（風雨などの自然現象による放射性物質の移動）によるものです。

3　測定データの閲覧

今回の測定データは各支所でも閲覧できます。また、本年（平成 27 年）6 月からは、市のホームページにも掲載いたします。

4　測定内容
(1) 測定期日：平成 27 年 2 月 23 日（月）～ 3 月 9 日（月）
(2) 測定機器：空間線量計［NaIシンチレーションサーベイメータ（TCS-172B）］
(3) 測定方法：①居住地：500m四方 909 区画
山間地：1,000m四方 11 区画
合計 920 区画（3,292 地点）
②測定の高さ：1m
③区画内の測定値：区画内の 3 地点を選定しそれぞれ 5 回測定
(4) 測定の採用値：1 地点あたり 5 回測定した平均値

5　測定結果の分布



0.23μSv/h 未満	314 区画	34.1%	
0.23 以上 0.5μSv/h 未満	516 区画	56.1%	
0.5 以上 0.75μSv/h 未満	83 区画	9.0%	
0.75 以上 1.0μSv/h 未満	7区画	0.8%	

■問い合わせ／環境課放射線モニタリングセンター　☎０２４－５２５－３２１０

■問い合わせ／環境課放射線モニタリングセンター　☎０２４－５２５－３２１０